

第1日 3月17日(土)

第1会場(ダイヤモンドルーム)

開会の辞

9:00~9:15

会長挨拶 前沢 政次
日本在宅医学会会長

大会長挨拶 服部 信孝
順天堂大学 脳神経内科 教授

教育セミナー 1

『認知症① 認知症治療薬の選択』

9:15~10:15

座長：和田 忠志（医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所高知潮江）

ES-1 認知症治療薬の選択

遠藤 英俊

国立長寿医療研究センター 内科総合診療部

教育セミナー 2

『小児在宅医療』

10:20~11:20

座長：永井 康德（医療法人ゆうの森 たんぼぼクリニック 理事長）

ES-2 小児在宅医療

前田 浩利

医療法人財団千葉健愛会 子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田

ランチョンセミナー 1

『ライフスタイルに応じた糖尿病薬物治療を行うための基礎知識』

11:45~12:45

座長：山中 崇（東京女子医科大学東医療センター 在宅医療部 准教授）

共催：MSD株式会社

LS-1 ライフスタイルに応じた糖尿病薬物治療を行うための基礎知識

綿田 裕孝

順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学

学会総会

『社団法人化に関する会議』

12 : 45～13 : 15

日本在学医学会学会長挨拶 前沢 政次
一般社団法人日本在宅医学会

代表理事挨拶 前田 憲志
大幸砂田橋クリニック 院長、名古屋大学 名誉教授

大会長記念講演

13 : 20～13 : 50

座長：石垣 泰則（医療法人社団泰平会 理事長）

これからの大学病院のありかた
服部 信孝
順天堂大学 脳神経内科 教授

在宅医学会記念シンポジウム 1

『医療・在宅サポートと地震医療ネットによる被災経験の共有と伝承』

13 : 50～15 : 00

座長：服部 信孝（順天堂大学 脳神経内科 教授）

- 1 東日本大震災 ― 現場からの医療改革
上 昌広
東京大学医科学研究所 先端医療社会コミュニケーションシステム社会連携研究部門
- 2 東日本大震災の要支援者支援と、今後に備えて
小野沢 滋
亀田総合病院 地域医療支援部

大会記念合同シンポジウム

『在宅医療・ケアへのIT導入 現在そして未来』

16 : 10 ~ 17 : 50

座長：原 量宏（香川大学 瀬戸内圏研究センター）

野口 聡（経済産業研究所 コンサルティングフェロー）

1 「かがわ遠隔医療 ネットワーク」の在宅医療支援と個人認証

原 量宏

香川大学 瀬戸内圏研究センター

2・3 地域医療におけるQOL向上を目指した実証実験 次世代パーソナルモビリティとIT利用

矢口 忠博¹⁾、川島 英敏²⁾

¹⁾本田技術研究所 未来交通システム研究室、²⁾日本赤十字社 熊本健康管理センター

4 IT戦略における医療情報化の検討

～在宅医療と介護で連携することが有効な情報について～

有倉 陽司

内閣官房情報通信技術 (IT) 担当室

5 震災から超高齢社会へ向けて地域包括医療・ケアを支えるプラットフォーム

工藤 憲一

株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部

勇美記念財団助成シンポジウム 公開市民講座

18 : 00 ~ 19 : 20

座長：服部 信孝（順天堂大学 脳神経内科 教授）

原 礼子（慶應義塾大学 看護医療学部）

1 原発と真実 チェルノブイリからの経験から

菅谷 昭

松本市長・医師

2 震災の真実 応援医師の立場から「気仙沼在宅支援プロジェクト」

永井 康德

医療法人ゆうの森 たんぽぽクリニック

3 震災の真実 ナースの立場から

佐藤 美穂子

日本訪問看護振興財団 常務理事

第2会場(チェリールーム)

ワークショップ 1

『在宅医療 大学からの発信』

9:15~10:15

座長：石垣 泰則（医療法人社団泰平会 理事長）

W-1-1 大学病院・高齢者医療専門集団の地域在宅医療に対する未来展望

○葛谷 雅文、鈴木 裕介

名古屋大学大学院 医学系研究科地域在宅医療学・老年科学（老年内科）

W-1-2 順天堂大学医学部附属順天堂医院における医療連携と在宅支援

高橋 和久

順天堂大学 呼吸器内科

W-1-3 開業医・在宅療養支援診療所から

矢野 哲郎

矢野ホームクリニック

ワークショップ 2

『pick up presentation』

10:20~11:20

座長：山路 義生（医療法人社団友志会 ライフケア・クリニック希望 院長）

W-2-1 島田市医師会在宅医療体制整備、推進事業計画について

○レシヤード カレッド¹⁾²⁾、片岡 英樹¹⁾、廣瀬 光¹⁾

¹⁾島田市医師会、²⁾医療法人社団健社会 レシヤード医院

W-2-2 在宅症例における嚥下診療の必要性

○小谷 泰子¹⁾²⁾、野原 幹司²⁾、橋爪 聖子¹⁾、高井 英月子³⁾、阪井 丘芳²⁾

¹⁾医療法人美和会 平成歯科クリニック、²⁾大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部、

³⁾済生会 松阪総合病院 歯科口腔外科

W-2-3 食べることは、生きること。

○神永 洋彰¹⁾、鶴谷 理栄¹⁾、長谷川 諒¹⁾、渡部 健¹⁾、長谷川 仁志²⁾、市原 利晃³⁾、
高橋 彩子⁴⁾、桑原 直行⁵⁾

¹⁾秋田大学医学部3年、²⁾秋田大学医学部 地域医療推進学講座、³⁾秋田往診クリニック、

⁴⁾きららアーバンパレス、⁵⁾秋田組合総合病院／秋田在宅医療クリニック

W-2-4 大規模災害時における在宅医療の危機管理

○西崎 久純¹⁾、川島 久佳¹⁾、佐々木 潔子¹⁾、仲田 勲生¹⁾、川島 孝一郎¹⁾²⁾

¹⁾仙台往診クリニック、²⁾東北大学医学部 臨床教授

ランチョンセミナー 2

『在宅医療のための認知症管理』

11:45~12:45

座長：本井 ゆみ子（順天堂大学大学院 認知症診断・予防・治療学講座 准教授）

共催：エーザイ株式会社／ファイザー株式会社

LS-2 東日本大震災後の岩手県陸前高田市における心のケア活動

旭 俊臣

旭神経内科リハビリテーション病院

第3会場(3階 牡丹・あやめ)

在宅医学会指導医大会

『「プリンシプルを学ぶ」シリーズ 第2回』

9:15~11:20

座長：紅谷 浩之（オレンジホームケアクリニック）

古賀 友之（のぞみの花クリニック）

1 患者中心の医療の方法を活用した個別ケアの実践

草場 鉄周

医療法人 北海道家庭医療学センター

2 患者家族とのコミュニケーション技術のエッセンス

～上手な聴き方の五原則・悪い知らせの伝え方(SPIKES)～

佐伯 俊成

広島大学病院 総合内科・総合診療科

ランチョンセミナー 3

『在宅医療のための栄養治療 ～在宅中心静脈栄養法の管理を中心に～』

11:45~12:45

座長：辻 彼南雄（一般社団法人ライフケアシステム 代表理事）

共催：株式会社大塚製薬工場

LS-3 在宅医療のための栄養治療 ～在宅中心静脈栄養法の管理を中心に～

杉本 由佳

すぎもと在宅医療クリニック

第5・6・7会場(3階 白樺・鶴・亀)

ランチョンセミナー 4

『高齢者化社会における高血圧症の臨床的意義と戦略的血圧管理』

11：45～12：45

座長：田中 茂樹（蒲田リハビリテーション病院 院長）

共催：ノバルティスファーマ株式会社

LS-4 高齢者化社会における高血圧症の臨床的意義と戦略的血圧管理

田中 亮太

順天堂大学 脳神経内科 准教授

第2日 3月18日(日)

第1会場(ダイヤモンドルーム)

教育セミナー 3

『認知症② 認知症の方の在宅医療』

9:00~10:00

座長：中野 一司(医療法人ナカノ会 理事長／ナカノ在宅医療クリニック 院長)

ES-3 認知症の方の在宅医療

苛原 実

いらはら診療所

シンポジウム 2

『神経難病に対する神経内科の役割と在宅医との連携』

10:00~12:00

座長：服部 信孝(順天堂大学 脳神経内科 教授)

森 秀生(順天堂越谷病院 脳神経内科 教授)

S-2-1 実践パーキンソン病治療と在宅医療 in 空知地方

○伊藤 和則、山田 恵子

いわみざわ神経内科・内科CLINIC

S-2-2 ALS患者の大学 ― 在宅医療連携

荻野 美恵子

北里大学医学部 神経内科学

S-2-3 認知症地域ケア失敗例から学ぶ次のステップと本人論

川嶋 乃里子

かわしま神経内科クリニック

S-2-4 在宅医療と医学の進歩とのギャップ

(剖検と脳バンク ネットワークを生かした体制づくり)

○村山 繁雄¹⁾、高尾 昌樹¹⁾、初田 裕幸¹⁾、小幡 真希¹⁾、齊藤 祐子²⁾

¹⁾東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク、²⁾国立精神・神経医療研究センター 臨床検査部

ランチョンセミナー 5

『在宅医療と消化器疾患』

12:00～13:00

座長：横山 和正（順天堂大学 脳神経内科 講師）

共催：武田薬品工業株式会社

LS-5 高齢者での上部消化管疾患の管理

永原 章仁

順天堂大学 消化器内科

教育セミナー 4

『死生学総論』

13:00～14:00

座長：北田 志郎（あおぞら診療所）

ES-4 在宅終末期ケアの臨床倫理

清水 哲郎

東京大学大学院 人文社会系研究科死生学・応用倫理センター上廣講座

シンポジウム 4

『在宅医療の死生学』

14:00～16:15

座長：清水 哲郎（東京大学大学院 人文社会系研究科死生学・応用倫理センター上廣講座）

樋野 興夫（順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授）

S-4-1 「高齢者ケアと人工栄養を考えるー本人と家族の意思決定プロセスノート」 ー共同の意思決定を支援するためのツールの開発ー

会田 薫子

東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター

S-4-2 在宅医療の死生学

岡部 健

医療法人社団爽秋会

S-4-3 認知症の方の意思決定 ～valued based medicine and valued based care～

平原 佐斗司

東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 在宅サポートセンター

S-4-4 高齢者の尊厳ある終末期医療における訪問看護師のジレンマ

佐々木 静枝

世田谷区社会福祉事業団 訪問サービス課

第2会場(チェリールーム)

ワークショップ 3

『在宅医療連携拠点事業』

9:00~10:00

座長：川越 正平（あおぞら診療所 院長）

W-3-1 チームもりおかが取り組む在宅医療連携拠点事業

○板垣 園子¹⁾、木村 幸博²⁾

¹⁾医療法人葵会 在宅医療連携拠点事業所チームもりおか、²⁾医療法人葵会 もりおか往診クリニック

W-3-2 訪問看護ステーションが中心を担う取り組み

安東 いつ子

別府市医師会訪問看護ステーション 管理者

訪問看護認定看護師 介護支援専門員

W-3-3 あおぞら診療所が取り組む在宅医療連携拠点事業

○川越 正平、中里 和弘、天野 博、片山 史絵、丹野 直子

あおぞら診療所

W-3-4 拠点が担う多職種合同カンファレンス継続開催の意義

○中里 和弘、天野 博、片山 史絵、丹野 直子、川越 正平

あおぞら診療所

指定発言 山岸 暁美

厚生労働省 医政局指導課 在宅医療推進室

シンポジウム 3

『在宅医療のあるべき姿と10年後を見すえた在宅医養成』

10:00~12:00

座長：辻 哲夫（東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授）

S-3-1 米国における老年医学教育と在宅医療

大蔵 暢

医療法人社団愛和会 馬事公苑クリニック

S-3-2 米国における在宅看護とホスピスの実際

ラプレツィオーサ 伸子

Abington Memorial Hospital Homecare and Hospice

（アービントン記念病院ホームケア及びホスピス）米国ペンシルベニア州アービントン

S-3-3 在宅医療専門医制度と東大柏プロジェクトの骨格：10年後を見据えて

平原 佐斗司

東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 在宅サポートセンター／
日本在宅医学会 専門医制度委員会副委員長／東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員

S-3-4 東大柏プロジェクト：教育拠点診療所の役割と今後の全国展開

川越 正平

あおぞら診療所（東京大学 高齢社会総合研究機構客員研究員）

ランチョンセミナー 6

『コバスh232によるNT-proBNP測定および
ポケットエコー Vscanによる心不全の在宅診断』

12：00～13：00

座長：朝比奈 完（医療法人社団鴻鵠会 睦町クリニック 院長）

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社／GEヘルスケア・ジャパン株式会社

**LS-6 コバスh232によるNT-proBNP測定およびポケットエコー Vscanによる
心不全の在宅診断**

○秦川 恵吾¹⁾、鈴木 全¹⁾、栗原 大輔²⁾、久島 和洋²⁾、今井 一登³⁾、曾我 幸弘¹⁾

¹⁾ドクターゴン診療所、²⁾ドクターゴン鎌倉診療所、³⁾鎌倉常盤クリニック

ワークショップ 4

『優秀ポートフォリオからえられるもの』

13：00～14：00

座長：木下 朋雄（医療法人社団曙光会 コンフォガーデンクリニック 院長）

W-4-1 ポートフォリオおよびショーケースポートフォリオとは

横林 賢一

広島大学病院 総合内科・総合診療科

W-4-2 専門医制度委員会報告：優秀ポートフォリオを選定して

川越 正平

日本在宅医学会専門医制度委員会（あおぞら診療所）

シンポジウム 5

『多職種交流community維持のための実践医療と介護の情報連携』

14:00～16:15

座長：田城 孝雄（順天堂大学スポーツ健康科学部 健康学科 教授）

前田 憲志（大幸砂田橋クリニック 院長）

S-5-1 在宅医療を推進するためのコミュニティの力

○太田 秀樹、福地 将彦、長島 晃司、大関 美穂、荒井 康之

医療法人アスムス

S-5-2 多職種交流communityの為の実践 在宅ケアコーディネーターの役割

小笠原 文雄

医療法人聖徳会 小笠原内科

S-5-3 在宅医療における連携ITツールの活用

岡田 晋吾

北美原クリニック

S-5-4 基礎自治体在宅医療推進協議会の在り方について

田城 孝雄

放送大学・順天堂大学

第3会場(3階 牡丹・あやめ)

ランチョンセミナー 7

『在宅医療をふまえた脳卒中地域連携 ～新規経口抗凝固薬の役割～』

12:00～13:00

座長：卜部 貴夫（順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科 教授）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

LS-7 在宅医療をふまえた脳卒中地域連携 ～新規経口抗凝固薬の役割～

橋本 洋一郎

熊本市民病院 神経内科

第4会場(3階 松)

ランチョンセミナー 8

『パーキンソン病の在宅療養』

12 : 00～13 : 00

座長：服部 信孝（順天堂大学 脳神経内科 教授）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS-8 パーキンソン病の在宅療養

家田 俊明

市立四日市病院 脳神経内科

第6会場(3階 鶴)

ランチョンセミナー 10

『在宅医療における褥瘡管理』

12 : 00～13 : 00

座長：鈴木 央（鈴木内科医院 副院長）

共催：マルホ株式会社

LS-10 在宅医療における褥瘡管理

岡田 晋吾

北美原クリニック 理事長